

東京都子供・子育て支援総合計画(第3期) (案)

小・中・高校生世代のご意見を募集します

2025年(令和7年)2月

東京都子供・子育て支援総合計画(第3期)とは？

- 東京都がつくった計画です。安心して子供を産んで育てることができ、子供の心と体が健康に成長できる社会にするためにつくりました。
- この計画をもとに、子供と子育てする大人を助けるためにさまざまなことをします。
- 第3期は、2025年度～2029年度までの5年間です。
- 東京都がこれからやることを6つの目標にまとめました。次のページからご覧ください。

第2期計画
(2020～2024年度)

第3期計画
(2025～2029年度)

目標1

地域における妊娠・出産・子育ての 切れ目ない支援の仕組みづくり

(地域で、妊娠・出産・子育てまでを途切れず助ける仕組みをつくります)

出産や子育てをする家庭が、医療や子育て支援サービスを使えるようにします。
そのためにサービスを良くします。情報を伝えたり、相談ができたりするようにもします。

妊娠や出産を助けます

- 妊娠や出産の悩みや不安を相談できるようにして、子供を望む人や妊婦を支援します。



子供の医療を良くします

- 夜間や休日に急に病気になっても、病院で診てもらえるようにします。

子育てを助けます

- 子育てを少しでも楽にするために、家事や子育てを手伝う人が家に行くようにします。
- 保健師が、子供のいる家に行き、相談にのったり必要な情報を伝えたりします。
- 子育てにこまったときや悩んだときに相談できる場所をつくります。



目標2 乳幼児期における教育・保育の充実

(小学校に入る前の子供の教育や保育をもっと良くします)

小学校に入る前の子供が、良い教育や保育を受けられるようにします。

小学校に入る前の教育を良くします

- 子供に生きる力が身につくよう、幼稚園や保育園で、子供の興味にあわせた遊びや活動ができるようにします。
- 小学校に入った後、安心して勉強ができるように、幼稚園や保育園のときから学べるようにします。



保育サービスを良くします

- 障害やアレルギーのある子供が、安心して保育園に行けるようにします。そのために、看護師のいる保育園をふやします。
- 病気などで通園がむずかしい子供を保育できるようにします。



目標3 子供の成長段階に応じた支援の充実

(子供の成長に合わせて、いろいろなことを助けます)

子供が、勉強や体験ができる機会をふやします。将来、自分の力で生活できるようにします。放課後などに、子供が安全に過ごせる場所をつくります。

勉強や体験ができる機会をふやします

- 一人ひとりの状況に合わせて、学力や体力が上がるようにします。
いじめや学校に行けない子供にも手助けし、通いやすい場所を作ります。
- 将来、進路や仕事を選ぶときのために、学校以外でもいろいろな勉強や体験ができるようにします。



大人になったときに自分の力で生活できるようにします

- 大人になったときに、自分の力で生活し、社会で活躍できるようにします。そのための相談場所や、仕事を体験できる機会をふやします。



子供の居場所をつくります

- 子供が安心して行くことができる地域の場所をふやします。
児童館や学童クラブも使いやすくします。
- 新しい学童クラブ制度をつくり、子供や保護者に合わせていろいろなサービスを提供します。

目標4 子供の貧困の解消に向けた対策の推進

(貧困の状況にある子供と家庭へ支援をします)

貧困の状況にある子供と家庭に早く、幅広い支援をします。地域全体で貧困の解消に向けた支援を進めます。

学校外の学習や体験、進路選択をサポートします

- 家庭の状況によらず、学校以外の場で学習や体験活動ができるようにします。
- 一人ひとりが、希望する進路に進めるように支援します。



安心して生活できる環境を整えます

- すべての子供が気軽に立ち寄り、過ごすことができる居場所をつくります。
- 生活が困難な家庭には、保護者の状況に合った仕事ができるよう支援します。



支援の内容をわかりやすく伝えます

- 子育てに関する情報をわかりやすく説明する冊子をつくり、子育て家庭へ配ります。

目標5 特に支援を必要とする子供や家庭への支援の充実 (特に困っている子供や家庭を手助けします)

すべての子供の心と体が健康に育つために、子供や家庭の状況に合わせて手助けします。

いろいろな状況に合わせて手助けします

- 日常的に家族の世話をしている子供（ヤングケアラー）、障害のある子供、ひとり親家庭の子供、病気がある子供、親が外国人の子供など、それぞれの状況に合わせて手助けします。



子供の虐待を防ぎます

- 子供が保護者との関係で困ったときに相談できるようにします。
子育ての悩みや不安がある保護者に対して、いろんな関係機関と協力して、支えます。

ひとり親家庭を支えます

- ひとり親家庭の保護者や子供が悩みを相談しやすいようにします。
また、自立しやすいように支援します。



親と暮らすことができない子供を支えます

- 親と暮らすことができない子供たちの、心と体が健康に育ち、将来、自分の力で生活できるようにします。

目標6 次代を担う子供たちを健やかに育む基盤の整備

(将来活躍する子供の、心と体が健康に育つようにします)

仕事と子育てを両立できるようにします。子供の事故などを防ぎます。社会全体で、子供と子育てする大人を応援する雰囲気をつくります。

仕事と子育てを両立しやすくします

- 男女問わず、生活も仕事もしっかりできる職場づくりを進めます。
- 父親が育児休業を取りやすくします。男性に家事や子育てへ参加するように呼びかけます。



子供が安全に、安心して暮らすための環境をつくります

- 子供を犯罪や交通事故などから守ります。
- 子供のいる家庭が安心して暮らせる家をふやします。



子供と子育てする大人を応援する雰囲気をつくります

- 多くの人協力して、社会全体で、子供と子育てする大人を応援します。

意見募集について

みなさんに東京都がどのようなことをしているか知ってもらいたいと考えています。
また、みなさんの意見を聞いて、参考にしたいと思っています。
ぜひ、ご意見やご感想を聞かせてください。
東京都福祉局のホームページに計画案をのせていますので、興味があったら見てください。

意見は、インターネットで入力フォームから送ってください。



東京都子供・子育て支援総合計画

検索

いただいた意見は、東京都福祉局のホームページにのせる予定です。
東京都からの回答も一緒にのせます。